

# 筑波大学新聞

第310号

編集責任 筑波大学新聞  
編集代表 福原直樹  
TEL: 029(853)2040-6699  
E-mail: shinbun@un.tsukuba.ac.jp  
月刊

発行所 筑波大学  
茨城県つくば市  
天王台1-1-1

## 紙面から

小型ヘリコプター	2
ピノコ	3
柔道	8
水泳競技方法論研究室	9
長善館史料館	10
つくば観光大使	11
1年生が演奏を披露	2
森下東アジア競技大会優勝	3
センターで泳ぎを分析	8
中野日教授らが書簡を調査	9
講井さんが選ばれる	10
作物の生育を観察	2
品を開発する場合、筑波大の研究組織が正常細胞ががん化する仕組みを明らかにした後、企業側ががん化を	5
防く植物の成分を分析。その成分の臨床試験を筑波大の附属病院などで行い、最終的に製品化することが可能となる。	5
プロジェクターの代表者を務める金保安則教授(医学医療系)は、「開放的な環境で、新たな成果が生まれることが期待される」と話した。	5
春日エリアは、2002年に筑波大と図書館情報大が統合されて誕生した。同エリアには知識情報・図書館学類、情報メディア創成学類、図書館情報メディア研究科があり、図書の情報・利用法を学ぶ図書館学やインターネットなどの情報通信技術の研究を行っている。	6,7
相次ぐ被害	6,7
つくばの防犯を考える	6,7

## 春日エリアにビル建設



**企業や研究組織を誘致**

筑波大学と慶應義塾大学や複数の企業が共同で研究・開発を行うビルが来年秋に完成することが分かった。5階建てで、延べ床面積は約6000平方メートル。ビル内は研究室などの垣根を取り払って、研究者同士が自由に行き来でき、組織を越えて協働しやすい環境を整える予定だ。筑波大で産学連携の研究施設が建設されるのは初めて。つくば駅から近く、学外の研究者もアクセスしやすい春日エリアに建てられるため、同エリアの再開発にも結び付きそうだ。(井口彩二社会学類1年)

ビルの名称は「高細精医療イノベーション棟」。地域の特徴を生かした研究の推進を目的とする文部科学省の「地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業」の拠点の一つになる。筑波大と慶應大に加え、エーザイ株式会社や株式会社つばはウェルネスリサーチなど地元企業を含む13社が研究室を構え、がんや



## 松美池にスワンボート

10月15日、第一エリアの松美池に白鳥の形をしたボートが浮かんだ。船体には「博士号」と書かれている。学生生活課への取材では、ボートを用意したのは筑波大生で、同課に「博士号を浮かべると、松美池の水質の悪さに注目してほしい」と話したという。ボートは大学の許可を得ずに浮かべられたと乗り込む学生もいたという。一方、アンケートでは就

め、同課は16日、安全のために鎖で固定。同課によれば、船体にかかれた「IMAGINE THE FUTURE」の文字は、持ち込んだ学生が、大学の所有物だと見せかけ、いたづらを防ぐために描いた。その後も企画した学生が博士号に風船をつけるなどし、その様子はツイッターで学内外に拡散。博士号は一躍、学内外の「人気者」になった。だが、事故の危険性を考え、同課は29日にクレーンで陸に移動している。ある学生は「ほのぼのとした思ふきげに、心が温まった。撤去されるのが少し寂しい」と話しており、今後同課と持ち主がボートの扱いについて話し合う見通しだ。

## 大学周辺

### 「防犯ブザーの携帯を」

筑波大学周辺で深夜、女性を狙った路上わいせつ事件(暴行を含む性的嫌がらせ)が昨年に比べ2倍に増加していることが、つくば中央署への取材で分かった。被害者のほとんどは筑波大生で、同署では3月に茨城県石岡市在住、無職の男(38)を、強制わいせつの容疑で逮捕。だがその後も犯行は続いており、凶悪事件に結びつく可能性が高いことから、同署で注意を呼びかけている。事件を機に、本紙では約400人の筑波大生にアンケートを行ったが、就寝時の施錠を忘れるなど、学生の防犯意識の低さが目立っている。(本紙取材班、6、7面に関連特集)

同署によると同様の事件を大幅に上回った。犯行時に集中。マシヨギンク中は1〜10月の間に17件発生。所はつくば市春日地区や大久保地区などで、19時〜21時頃に多い。被害者は女性学生がほとんどで、被害は深夜に帰宅する女子学生が被害にあっている。被害は深夜に帰宅する女子学生が被害にあっている。被害は深夜に帰宅する女子学生が被害にあっている。

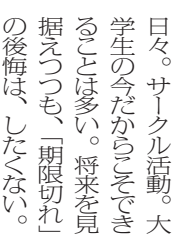
から近づき抱きついたり、スカートの中に手を入れるなど、昨年は押し倒したりした後に、金品を盗んで逃走する犯行があったが、今年には窃盗などの被害は無いという。同署によると筑波大周辺の犯行では、サークル活動や学園祭の準備、研究作業などを終えて深夜に帰宅する女子学生が被害にあっている。被害は深夜に帰宅する女子学生が被害にあっている。

にあった場合や、目撃した場合はすぐに通報してほしい」と呼びかけている。一方、アンケートでは就



秋が深まるにつれ、冷たい風がキャンパスを吹き抜けた。夏の暑さはどこへやら、早くも冬の足音が聞こえる。厚いコートを着て歩く学生の姿が、少しずつ目立ち始めた。厳しい冬が、もうすぐやってくる。(撮影・パク・ジョンヒョク=物理学類3年)

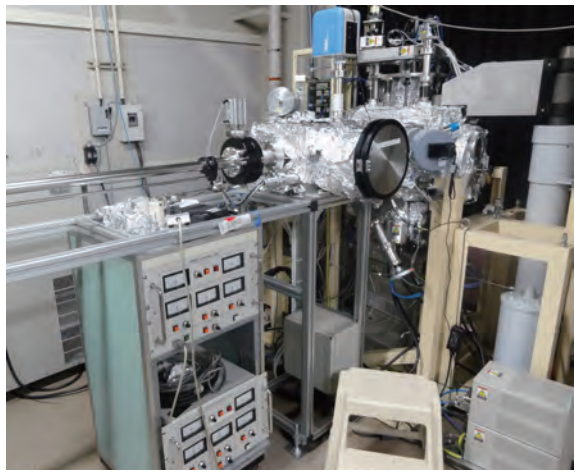
財布の中身を整理すると、以前買った電車の回数券が出てきた。ちよと帰省の予定があり、「渡りに船」と回数券を見ると、期限は1週間前。いくら悔やんでも、「過去は取り戻せない」高校3年の夏、くも膜下出血で祖母が倒れた。受験勉強に追われて、目と鼻の先の祖母の家から足が遠のいていた矢先の出来事。生存率は33%と聞かされた。「どうしてもっと会いに行かなくては」そう何度も後悔した。幸い祖母は後遺症もなく退院したが、当時、何度も思い出した歌詞が胸に残っている。もう一度、このようにもどれたらいい。あつてみたいひとがいるの。アニメボケットモンスター」のエンディングテーマ、「ポケットにファンタジー」の一節▼子どもの時にかかっていた曲が、今も心に響いている。12月から就職活動が始まる。だがそこで「将来、ばかりを考えて」「今」を忘れてしまおうと自分と向き合いたい。専門分野の勉強。友達と過ごす日々。サークル活動。大学生の今だからできること。多い。将来を見据えつつも、「期限切れ」の後悔は、したくない。



## ICタグ値上げか? 「学生のマナー次第」

在學生は10月11日までに登録すれば、無料でICタグが発行されたが、それ以降の登録や来年度以降の新生入生からは発行に1000円がかかる。1000円の内訳は、ICタグ自体の金額の他、発行の際に学生が支払いを行うコンビニへの支払手数料などだ。学生生活課の土子昇専門員によると、大学側は来年度までは同制度に補助金を出さず、今年度の補助金は約1440万円だ。これらは10月11日まで無料で発行したICタグの費用に使われた他、人件費などの「運営費」として用いられる。だが再来年度以降は、補助金が出ない見込みで、値上げは主にこれら運営費(年間約3000〜6000万円)に充てられるという。

土子専門員は「駐輪マナーが悪い学生が多い場合、自転車の撤去や巡回などのために運営費自体もかさむ。学生のマナー次第で値上げ額が決まっている」と話している。



コバルトフェライトを薄膜化する装置

喜多英治教授(数物系)の研究チームは10月15日、と柳原英人准教授(同)らパソコンなどの記録媒体と

### 世界初 コバルトフェライトを薄膜化 HDD開発が安価に

して使われるハードディスクの材料となる物質「コバルトフェライト」の薄膜を量産可能な方法で作ることに世界で初めて成功したと発表した。この薄膜を使えば、高価な白金で作られる従来のハードディスクと同等の性能を維持できるため、ハードディスク駆動装置(HDD)の低価格化につながる成果として注目されている。

比較的入手しやすく、磁気を持った物質であるコバルトフェライトを数マイクログラムまで薄膜化した場合、情報記録の上で白金と同じ性質が生じることは以前から知られていた。だが量産して白金をしのぐ性能を実現できた例はなかった。

### 新システムmanabaへ ネットで出欠管理

2011年に導入された、インターネットを使った授業支援システム「moodle」の運用が来年度7月に終了し、新システム「manaba」へ移行することが分かった。新システムでは授業資料の配布など従来の機能に加えて、出欠管理を行えるようになる。スマートフォンからも使えるようになる。

喜多教授は「自然界から採れる物質が足りなくなってきたのが実状だ。これからは安定して供給できる良質な材料を開発していきたい」と抱負を語った。

### 研究学園都市・つくば市 グルノーブル市と姉妹都市に 教育や研究環境の整備へ

研究学園都市として市を挙げて研究を支援するつくば市と、フランス第2の研究拠点・グルノーブル市が姉妹都市協定を結ぶことが決まった。両市はこれをきっかけに、教育やスポーツ分野の他、研究環境の整備で更なる連携を図る。フランスのグルノーブル大学と共同研究を行っている黒田真司教授(数物系)は今

外部業者に委託することを決定。長谷部浩一助教(シス情)は「学生はもうこのインターネットに慣れた教師にとっても、使い勝手が良いものになっている」と語った。

調印式後には、フィオラゾ大臣と筑波大に在籍するフランス人留学生、フランスへの留学経験がある日本人学生との懇談も行われ、活発な意見交換があった。

### 小型ヘリコプターで 作物の生育を観察



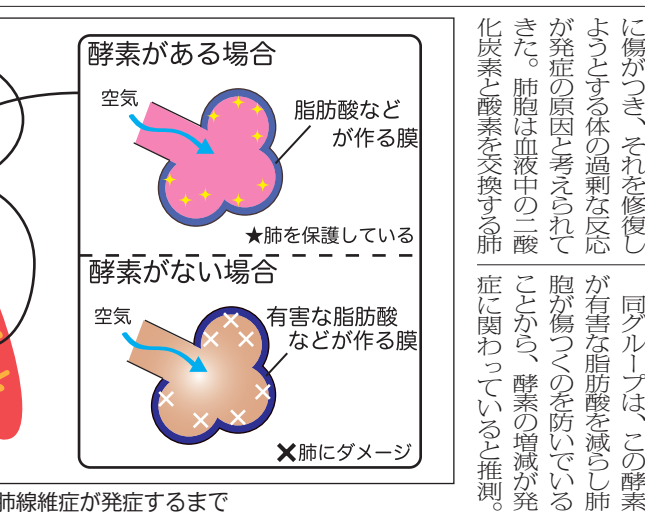
上=ハイビジョンカメラを搭載した無線操縦ヘリコプター 左下=「超解像」で加工した画像、右下=加工前の空撮写真

延原肇准教授(シス情)の研究室は独自の画像処理技術を使い、無線操縦する小型ヘリコプターで農地を空撮して作物の生育状況を画像で確認できるシステムを開発した。簡便で高精度な観測方法として、大規模農業での活用が期待される。

### 大規模農家での利用へ

機体の制御の問題からヘリコプターの撮影高度を下げるのは難しく、これまでには鮮明な画像しか手に入らなかった。だがこのシステムでは、事前に撮影した画像と照合し解像度を高める「超解像」と呼ぶ技術を使うことで、上空約10メートルから撮影したもので鮮明に見える。植物の葉や枝を詳細に観察することが可能になった。

### 群馬大学との共同研究 肺線維症を防ぐ酵素明らかに 治療薬の開発に期待



これまで肺線維症は肺細胞に傷がつき、それを修復しようとする体の過剰な反応が発症の原因と考えられてきた。肺細胞は血液中の二酸化炭素と酸素を交換する肺

かになった。肺線維症は患者数が近年増加する一方、治療法が確立されていない病気で、今回の成果はこの酵素の働きを高める治療薬の開発などにつながるが期待される。

### 相互に事業所を設置 学生・教員の交流促す



調印式に出席する永田学長

そこでこの病気を発症させると「プレオマイシン」と呼ばれる薬剤を投与したマウスの肺を検査した。その結果、酵素が著しく減少し、有害な脂肪酸が増加していることが判明。また酵素を取り除いたマウスはこの薬剤を投与し病気を発症させたところ、重症化することも分かった。

調印式後には、フィオラゾ大臣と筑波大に在籍するフランス人留学生、フランスへの留学経験がある日本人学生との懇談も行われ、活発な意見交換があった。

【線維症】体内で傷ついた部分を修復する組織が異常に増殖する症状。提供=国際部

# ピアノ愛好会デビューコンサート 1年生が演奏を披露



ピアノを弾く西川さん

芸術系サークル「筑波大学ピアノ愛好会」が10月11日、アルスホール(つくば市吾妻)でデビューコンサートを行った。

## 美しい旋律を奏でる

今回のコンサートで1年生13人が舞台デビューを飾り、練習の成果を披露。また、演奏はもちろん、音響・照明など会場の運営も全てサークルのメンバーが行った。

コンサートでは、ラヴェル作曲の「亡き王女のためのパヴァーヌ」や坂本龍一作曲の「戦場のメリークリスマス」など14曲を演奏。美しい旋律が会場に響き渡り、演奏が終わるたびに観客から大きな拍手が起った。

ドヴォルザーク作曲の「スラフ舞曲第一番」を演奏した山内駿さん(社会学部1年)は「満足いく演奏ができた」と笑顔で話した。会長の鈴木啓史さん(知識図書3年)は「1年生のレベルが高く良いコンサートになった。今後も定期的

にコンサートを開き、お客さんに良い演奏を聴いてもらいたい」と語った。

### 筑波大学今昔展

## 過去・現在の写真を展示 40年を振り返る

筑波大学の今と昔の様子を写真や映像で紹介する展覧会「筑波大学今昔展」が10月1日から11月10日にかけて大学会館アトススペースなどで開催されている。これは筑波大学開学40



キャンパスの写真を眺める来場者

100周年記念事業の一つで、芸術系ギャラリーでは、キャンパスの建物の建設を記録した映像作品「新しい学園をつくる」筑波大学建設記録」を上映。映像では第一〜三エリアや体育・芸術エリア、附属病院などの工事開始から完成までの過程が紹介されている。大学会館アトススペースで開かれているのは、1990年3月まで芸術系

### 第19回関東吹奏楽コンクール

## 神奈川大と共に金賞受賞 全日本大会出場ならず

第19回関東吹奏楽コンクールの大学の部が9月22日にひたちなか市文化会館(茨城県ひたちなか市)で行われ、筑波大学は神奈川大学と共に金賞を受賞。だが今年から夏休み開始が1カ月遅れたことも響き、6校中1校のみが獲得できる全日本吹奏楽コン

クールへの出場権は、惜しくも神奈川大のものとなった。団長の村上駿平さん(物理3年)は「授業がある期間中はどう練習量を確認するか悩んだ」と振り返った。コンクールで演奏したのは課題曲と自由曲の2曲。課題曲は、さまざまな楽器の奏でるメロディーが折り返り、砂の模様や形が変化していく様子を想像させる「流沙」(広瀬正憲作曲)を演奏した。自由曲は「愛の形は万華鏡のように移り変わっていく」という意味の「ラ・フォルム・ドゥ・シャク・アムール・シオン・ジュ・コム・ル・カレイドスコップ」(天野正道作曲)。村上さんは「全日本(吹奏楽コンクール)出場が目標だったので悔しいが、金賞を受賞できたことは誇りに思う」と語った。

### 附属図書館特別展

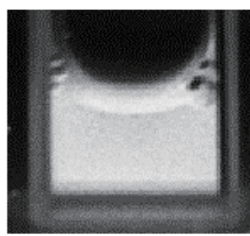
## 前身校教員を紹介 貴重な資料の展示も

筑波大学開学40周年記念事業の一環として、附属図書館特別展「知の開拓者(パイオニア)たち」筑波大学開学40周年100周年記念特別展」が10月21日から11月22日まで、中央図書館1階の貴重書展示室で開催されている。

今回の特別展では東京教育大学を含む筑波大の前身校に焦点を当て、館長を務めた経験があるなど図書館にゆかりのある前身校教員の業績を、所蔵資料と共に紹介している。

東京師範学校図書館の初代主任を務め、後に東京文理科大学附属図書館の館長にも就任した三宅末吉さんは歴史学などの研究者で、三宅さんが多くの貴重資料を収集・保管していたことで、これらの歴史的価値が高められたという。会場には資料の一つとして、水戸藩主徳川斉昭が対外関係のあり方についての幕府への進言を記した著書「建議書『水府公献策』」の写本が展示された。

## 鳥インフルエンザウイルスの 人間への感染力を調べる技術



▼変化なし(感染しない)

▲発光しているので人間に感染するウイルスだと分かる

川口敦史助教(医学医療)は、鳥インフルエンザに感染した鳥のウイルスが、人間に感染するかどうかを30分で判断できる技術を開発。研究にはウイルス学などが専門の永田恭介学長も関わった。この技術を使えば、感染した鳥が見つかった際、すぐ検査でき、感染拡大の迅速な防止が期待される。これまでは、感染した鳥の体液を研究機関に送って検査するしかなく、判定まで4〜5日かかった。同研究グループは現在、3年後には実用化したいと考えている。

インフルエンザウイルスは動物の細胞の表面にあるとげにくっつくことで感染する。人間と鳥では細胞のとげの形が異なるため、鳥インフルエンザは通常人間には感染しない。だが、ウイルスは増殖の過程で変異することがあり、鳥インフルエンザが人間へ感染することがある。

そこで同研究グループは、人工的に作った人間の細胞のとげに鳥インフルエンザウイルスがくっつくかどうか簡単に分かり、感染が起ったその場で検査できるように、検査時間が30分に短縮される。

鳥インフルエンザの主な感染源はニワトリで、2000年ごろから人への感染が問題となった。今年、春に中国で人への感染が見つかった新型ウイルスについて話した。

は、10月までに138人が感染、45人の死亡が確認された。同月26日までに中国の大学がワクチンを開発したと発表したが、これまでは見られなかった人から人への感染も疑われており、懸念されている。

中国などでは鳥インフルエンザの主な感染源であるニワトリが生きたまま市場で売られており、人間と接触する機会も多い。市場で感染が拡大すれば、人間にもすぐに感染が広がるおそれがあり、警戒が必要とされている。

川口助教は「人は鳥インフルエンザに対してほとんど免疫がない上、(感染拡大の場合)毒性も強まっており、感染を早期に食い止めることが重要。今回の技術で拡大防止に貢献したい」と話した。

### 神栖市との連携事業

## 交通・防災・食育で研究 政策・教育に生かす

筑波大学と茨城県神栖市は今年4月から共同で「まちづくり推進事業」に取り組んでいる。これは同市が東日本大震災で津波や液状化などの被害にあったことを受け、2011年11月に締結された「震災復興に向けた連携及び協力に関する協定」に基づき、筑波大は同市が課題を抱える

「交通」「防災」「食育」の3分野で研究を行う。来年3月をめどに成果をまとめ、その成果は政策立案や小・中学校での教育に役立てられる。

まず4月に市が3分野の選定を行い、5月末には筑波大が各研究室を対象にその3分野に関する研究テーマを募集。11の研究室から応募があり、その中から「地域公共交通」「マンパワー活用による防災のまちづくり」「食育を通じた健康なまちづくり」の3つのテーマが選ばれた。

「地域公共交通」は鈴木勉教授(シス情報)が担当するプロジェクトで、交通機関の運行・利用の状況を調査し、地域ごとの需要や所要時間に見合った交通システムの構築を目指す。糸井川栄一教授(同)が

進めるのは「マンパワー活用による防災のまちづくり」。防災への対応力を高めるために、海沿いの同市波崎地区にある波崎小学校で災害時対応についての教育を行ったり、地域住民へのアンケートを実施。その結果を踏まえて、学区ごとに災害が起った際の行動計画を立てる。

「食育を通じた健康なまちづくり」は麻見直美准教授(体育系)が担当する。市民の死因の6割が生活習慣病だという同市の現状を踏まえ、病気を未然に防ぐ目的で、小・中学校を対象に食生活についてのアンケート調査や食についての教育を行う予定だ。

同市政策企画課の安井貴弘係長は「震災復興で終わらせず、今後の更なる発展につなげたい」と話した。

### 第29回M.C展

## 日ごろの成果を発表 個性あふれる作品並ぶ



展示された作品

人間総合科学研究科博士 ば美術館(つくば市吾妻)前期課程芸術専攻で、洋画・日本画・版画を学ぶ学生29人による第29回M.C展が10月8日〜14日、茨城県つくば市吾妻の「comunion」(コミュニケーション)シリーズで開かれた。

M.C展は日ごろの制作・研究の成果を学外に向けて発表し、今後の制作の糧とする目的で開催されている。50作品中27作品ある日本画の中で、特に目を引いたのは安達まどかさん(芸術2年)の「comunion」シリーズ。この絵には淡い色を重ねた背景に、少し厚みのある鱗のようなものが小さなハートやしずくの形をかたどっている様子が描かれた。にかわや鉱物が原料の岩絵の具、箔といった伝統的な道具を使い、日本画特有の技法で描かれているものの、現代的で繊細な表現を生み出していた。

その他にも、構図の工夫が凝らされた作品や細部にまで描きこまれた作品など、個性あふれる作品が数多く展示されており、来場者を釘付けにしていた。

# 反射鏡

## 今月のテーマ「○○の秋」

### ジョギングで

#### 発見する秋

太田ゆき(P.N)

気持ちの良い朝を迎える

と、その日一日が楽しみで仕方がない。今日は何をしようかと、わくわくした気分になる。朝に余裕がある人ほどのような過ごし方をしているのだろう。朝一番

要とせず、一人で好きな時間にジョギングは道具を必要とせず、一人が好きならいつでもできる。朝一番

# 記者の声



小川玲

私は、学生の海外インターンシップを支援する学生団体を利用し、2年生の時に2カ月、ウクライナで言語や文化を伝えるボランティア活動を行った。また、3年の時には大学の交換留学プログラムで韓国に短期留学した。一方で、日本人学生と外国人学生の交流を増やしたいという思いから、留学生と討論を行う活動の他、外国人教員の参加を求めた上で、優れたアイデアを英語と日本語で発信する講演会の企画などに携わった。

今、筑波大学は「国際性の日常化」(永田恭介学長)を掲げ、海外拠点での研究や留学などの支援の充実を進めている。また国が進める「国際化拠点整備事業(グローバル30)」の拠点大学の二つに選ばれ、2024年末には留学生を現在の約2000人から、4500人に増やす計画もある。だが、日本人学生と留学生の交流活動に携わってきた私にとって、「国際性の日常化」はまだほど遠いのが現状に見える。真の「日常化」の達成には、学生や教職員の意識変革やそれに基づく学内環境の更なる整備が必要だと思

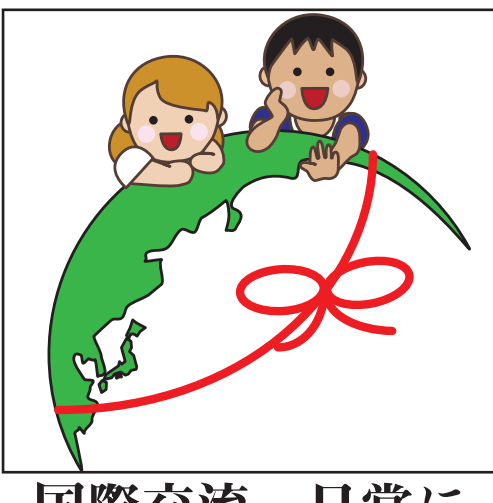
間にできる。適度に体を動かす方が気分転換になると分かった時、私は朝のジョギングを試みた。季節は秋、朝は涼しく運動に適した気候を見てのことだった。

運動は何と気持ちの良いことだろう。胸は弾み、体はほてり心地良い疲れを感じる。何より、ジョギングは私に楽しい一日の始まりを与えてくれる。

例えばある朝、扉に止まった1羽のスズメが、近くのカートミラーをついていた。何をしているのだろうと観察してみれば、ミラーに映ったもう1羽のスズメは、私の身も心もすがすがしくする人は少数派だ。

今、学群や大学院生が求めるのは「国際交流」の企画が「日常的」に学内の至る所で行われ、多くの人が気軽に参加できるようなキャンパスは魅力的だ。

今、学群や大学院生が求めるのは「国際交流」の企画が「日常的」に学内の至る所で行われ、多くの人が気軽に参加できるようなキャンパスは魅力的だ。



## 国際交流、日常に

約1万6千人のうち、平成24年度に交換留学制度を使って留学した学生は全体の0.4%程度にすぎない。また、留学生との交流活動を目的とする学生団体は増えつつあるものの、これらの多くは、活動開始後2〜3年

しいもので満たしてくれたい。私にとって秋は運動の秋、ひいては発見の秋だ。ジョギングをしてリフレッシュすれば、また1日が楽しくなる。そうして毎日

### まったりと

#### 本を読んで

清水太地(社学3年)

秋は文武や日常生活に実践にさまざまな機会をもたらしてくれる。自分はその中で特に「読書の秋」を取り上げたい。秋の涼しさは小

してイベント企画を行うのもいい。大学と学生が協働して行う「国際交流」の企画が「日常的」に学内の至る所で行われ、多くの人が気軽に参加できるようなキャンパスは魅力的だ。

今、学群や大学院生が求めるのは「国際交流」の企画が「日常的」に学内の至る所で行われ、多くの人が気軽に参加できるようなキャンパスは魅力的だ。

が積み重なると1年が過ぎ、気が付けば「ものごとを忍耐強く継続できる自分」にも出会っていた。ジョギングでも良いし、ゆっくりとした散歩も良い。運動は、もちろん健康

面でも利点が多い。本格的な冬を迎える前に、まずは一歩外に踏み出してはいかかろうか。朝のジョギングは、あなたに素敵な出会いを与えてくれるだろう。

難しい教科書を読むために必要な集中を邪魔しない。秋の夜長は面白い小説を1冊読んでしまえる余裕を与えてくれる。秋は読書にうってつけの季節と言

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

ウケを狙って人生に喜びを 石山望(芸専1年)

僕は芸術の中でも面白いもの、とりわけinter

という言葉を起原と知らないうちに、この言葉を作った(広めた)人がいたとす

も成果を出すためには習慣化する必要がある、という

これは読書も同じだ。教科書や課題図書を一息に読んで授業やテストを乗り切

知れないが、読書という行為から確かな知識や読解力

私がお勧めするのは、小説よりも奇なり」という言葉もありますように、人の生きる姿には「ドラマ」があり、多くのことを教えてくれます。1冊に限

成功の過程に学ぶ

すべては一杯のコーヒーから

から認められる瞬間に人は安堵や達成感を覚える。ネタが面白いと認められれば作者は自分のことのようにうれしく、つまらないと言われれば自分のことのように悲しい。

面白く言われるだけで喜びが生まれるなら、これを使わない手はない。自分が面白く思うものを、こんどけり出して人にさらし喜びの総量を増やしたほうが人生お得というものである。幸いにも面白さは紙と

自分の考える面白さが伝わる、理解されるというのが他者に自分が承認されるということだ。承認も拒絶もされない灰色の状態だ。仲間を見つけてみよう。

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

次号のテーマは 学生宿舎 です

TEL 026-0563-6666

shinbun@un.tsukuba.ac.jp



石塚修



私が皆さんにおすす

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

「読書の秋」と共に並び称されるものに、運動(スポーツ)の秋という言葉も入っている。秋の涼しさは小

# マイナースポーツ特集



2020年東京五輪の開催が決まり、日本全体でスポーツへの関心が高まっている。だが、注目が集まるのはメジャーな花形競技ばかり。今回は競技人口が少なく、知名度も低いマイナースポーツにスポットを当て、選手や指導者の視点から競技の魅力や、マイナーゆえの苦勞を紹介する。(井口彩 原啓一郎 平嶋健人 森脇慎二 社会学類 添島香苗 II 生物学類)

## 普及の経緯

### 知名度向上ラート

川聖修教授(体育系)だ。同教授に話を聞いた。ラートは鉄製の大きな輪を二つ平行につなぎ留めたのききかけに体操競技とて確立。日本には40年に「操輪機」として輸入され、戦前機のパイロット養成器具として使われていたが、終戦後は軍事的なものとして禁止された。88年、当時東海大学の講師だった長谷川教授は、留学先のドイツでラートに出会った。簡単に体が逆さまになれ、重力から解放される楽しさにひかれ、船便で日本へ送った。体操講師として全国を飛び回りつつ出張先でラートを体験。『ハツカネズミの回し車みたい』『洗濯機の中に入った気分』と興味津々で、体験した人は誰もが面白がっていた。95年の第1回全日本ラート競技選手権大会には、長谷川教授を含む約40人の選手が出場した。軍事的に利用された歴史を思い出す人もいるという。また、逆さまになることに怖気づく人もいる。それでも実際に転がることを、その印象は心に強く残して活躍する諏訪和也さん(体科1年)に競技をめぐって話を聞いた。



世界大会でのラート競技の様子

## 選手の声

### 「五輪正式種目に」

時から練習場所の確保に苦労してきました。試合は専用の床で行いますが、日本にはそれを備えた体育館が、北海道に1カ所しかありません。多くの選手が協力し、エアロビックを紹介するホームページを作るなど情報発信に取り組みしています。今後も普及活動を拡大し、五輪の正式種目にするのが目標です。僕自身も子どもたちに教え、指導者不足も問題です。ジュニア部門(10才以下)の指導者は足りていないと言いますが、シニア部門(17才以上)の指導者は3000人と少ない。音楽に合わせて手拍子する観客と一体になって演技できるのが魅力の一つです。◆マイナースポーツならではの苦勞は何ですか？小学5年生からエアロビックを始めましたが、当時から練習はハードです。夜9時過ぎ、全ての活動が終わった。森さんの表情に疲れは見えない。「自分の努力が、誰かの命を救うことにつながる。だから毎日練習を頑張る」。ライフルは無い。

日本ラート競技選手権大会には、長谷川教授を含む約40人の選手が出場した。軍事的に利用された歴史を思い出す人もいるという。また、逆さまになることに怖気づく人もいる。それでも実際に転がることを、その印象は心に強く残して活躍する諏訪和也さん(体科1年)に競技をめぐって話を聞いた。

◆エアロビックとは？音楽に合わせて踊り、技の難易度や表現力の高さを競うスポーツです。国際大会も開催されていますが、日本の競技人口は約3000人と少ない。音楽に合わせて手拍子する観客と一体になって演技できるのが魅力の一つです。◆マイナースポーツならではの苦勞は何ですか？小学5年生からエアロビックを始めましたが、当時から練習はハードです。夜9時過ぎ、全ての活動が終わった。森さんの表情に疲れは見えない。「自分の努力が、誰かの命を救うことにつながる。だから毎日練習を頑張る」。ライフルは無い。

◆今後の展望は？大学2年生から3年間エアロビックの世界大会に出場しましたが、遠征費など各7人の2チームで直営する条件は①世界5大陸のうち4大陸の40カ国以上に、競技を統括するスポーツ連盟がある②世界選手権が、それと同規模の大会を過去3回以上開催③五輪の種目でない④3つだ。ワールドゲームズは五輪より低予算で開催できる。2012年のロンドン五輪にかかった費用は約1兆1400億円だった。このようにワールドゲームズは世界で人気が高まっているが、日本では、これらの競技への資金援助や選手育成が、五輪競技に比べ

27歳のフランスチックの円盤を投げ合い、パスをつなぎながら得点を競う競技です。コートは縦横100m、横37m、両端の18mはエンドゾーンと呼ばれます。相手チームのエンドゾーン内で味方からのパスを受け取ると得点になります。17点を先に獲得したチームの勝利です。円盤を地面に落とし、ダイビングキャッチや、インフレーションの投げ方にバリエーションがあるのが魅力です。◆マイナースポーツならではの苦勞は何ですか？競技人口が少ないので、試合をするために必要な人数の選手を集めるのが大変です。大学や社会人のトップチームでさえ監督がいらないのが現状で、指導者不足も問題です。将来的には五輪競技として選ばれることが理想。他のスポーツのように、多くの学校にサークルや部活動ができるなら、アルティメットがより身近なスポーツになると良いですね。

## ルポ

本紙記者がこれまで一度も見たこともなかったマイナースポーツの一つ、「ライフセービング」に挑戦してみた。

朝6時過ぎ、「ライフセービング部」の朝練習に参加するため、体育センターのプールに向かった。水着に着替え、プールに行く部長の森大樹さん(生資3年)が笑顔で迎えてくれた。「もしおぼれたらすぐに助けに行きますよ。小麦色に焼けた肌と、引き締まった体が頼もしい。体慣らしにキンキャリー。深さ1.8

## ライフセービング部

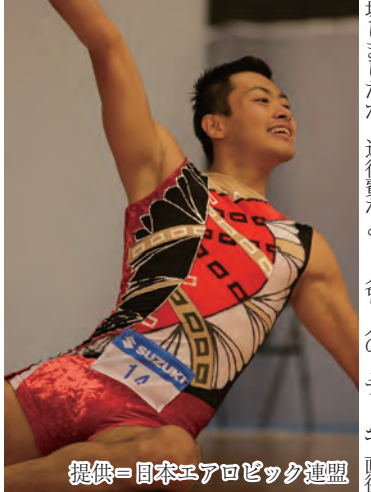
「自分の努力が命を救う」



40kgのマネキンを運ぶ本紙記者

## ワールドゲームズ

エアロビック、アルティメット(フライングディスク)、ライフセービング……。4年に一度、これらのスポーツが一堂に会する世界大会がある。それがワールドゲームズだ。ワールドゲームズは、この秋田大会(秋田県秋田市)では既存の会場を借り、五輪競技に比べる。27歳のフランスチックの円盤を投げ合い、パスをつなぎながら得点を競う競技です。コートは縦横100m、横37m、両端の18mはエンドゾーンと呼ばれます。相手チームのエンドゾーン内で味方からのパスを受け取ると得点になります。17点を先に獲得したチームの勝利です。円盤を地面に落とし、ダイビングキャッチや、インフレーションの投げ方にバリエーションがあるのが魅力です。◆マイナースポーツならではの苦勞は何ですか？競技人口が少ないので、試合をするために必要な人数の選手を集めるのが大変です。大学や社会人のトップチームでさえ監督がいらないのが現状で、指導者不足も問題です。将来的には五輪競技として選ばれることが理想。他のスポーツのように、多くの学校にサークルや部活動ができるなら、アルティメットがより身近なスポーツになると良いですね。

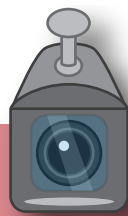


提供=日本エアロビック連盟

## 中学体育の授業に導入

最近では、中学校の体育の授業にアルティメットが取り入れられ始めています。少しずつですが、知名度は上がってきていると感じています。◆今後の展望は？将来的には五輪競技として選ばれることが理想。他のスポーツのように、多くの学校にサークルや部活動ができるなら、アルティメットがより身近なスポーツになると良いですね。

# つくばの防犯を考える



今年、筑波大学周辺では一人暮らしの学生を狙ったマンションへの侵入・窃盗事件や「路上わいせつ」事件が相次いで起きている。このような中、学生は安全についてどう考えているのか。また学生の安全は守られているのか。アンケート調査で学生の防犯意識を明らかにすると共に、実際に犯罪の起きた現場に足を運び、取材した。(鈴木拓也、中島佳奈II人文学類、林健太郎、原啓一郎、平嶋健人II社会学類)

## 最近の

## 犯罪被害

つくば中央署、筑波大学近隣の学生生活課へ取材から最近の学生の犯罪被害をまとめた。

### 窃盗事件

筑波大周辺の天久保・春日で逮捕。それ以降、大学周りで鍵をかけた場合も多発した。

## 窃盗・わいせつ事件多発

筑波大学周辺の犯罪を取り巻く環境に迫る

## 現場ルポルタージュ

行政地区	人口	犯罪件数	発生率
天久保	3,769人	246件	6.5%
桜	1,807人	61件	3.4%
春日	7,578人	179件	2.4%
吾妻	7,167人	154件	2.2%
花畑	4,121人	39件	0.9%

筑波大学周辺地区の犯罪発生率

狙い、体を触るなどの行為やトイレでの「のぞき」などが報告されている。

### 犯罪発生率

学生生活課は、つくば市や同署の統計を基に筑波大周辺の犯罪発生率(人口に対する犯罪件数)をまとめている(二四)。

データによると、学生が多く住む天久保地区などでは窃盗や住居侵入などの犯罪発生率が高く、部屋の施錠を怠ると、学生の防犯意識の欠如が犯罪件数に結びついているとも考えられている。特に、天久保地区では、同署は注意を呼びかけている。

## 防犯

## アンケート

約3割の女子学生が、就寝時に窓と玄関の施錠を「全くしない」とあるは「片方だけかける」……。本紙では10月、約400人の筑波大生を対象に犯罪・防犯に対する意識についてのアンケートを実施したが、その浮き彫りになったのは学生の防犯意識の低さだった。また、4人に一人の女子学生が「(学内外で)身の危険を感じたことがある」とも回答。筑波大を取り巻く現状の一端が明らかになった。アンケートの質問と回答内容は以下通り。

【あなたは家にいる時、玄関の鍵をかけますか】

「必ずかける」、または「ほぼかける」と答えた女子学生は81.5%だった。一方、これと別に、就寝時に窓と玄関の施錠について聞いたところ、「全くしない」と答えた学生は男子で39.6%、女子では29.2%に上った。

筑波大周辺では昨年6月、今年6月にかけて、正面玄関のオートロックに過信している学生もいた。

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

10月23-25日に、学類の授業後、所属学類や住んでいる地域などを含めた12個の質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施

【あなたは夜間、身の危険を感じたことはありませんか】

「身の危険を感じたことがある」と答えた学生が男子では13.6%、女子では26.9%に上った。具体的には「後をつげられた」「声をかけられた」などの質問に答えてもらったアンケートを実施



## 暗い夜道

「真っ暗で30分先も見えない」……。大学周辺で増える路上わいせつ事件。その現場の一つ、つくば市春日4丁目の歩道は夜、街頭もない暗闇が続いていた。レストランで夕食中「被害にあった女子学生が助けを求めて飛び込んできた」という女子大生(21)。「夜は怖いから(照明のある)筑波大内部の道



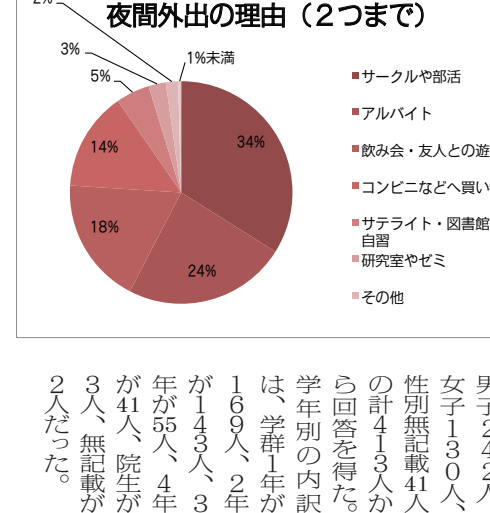
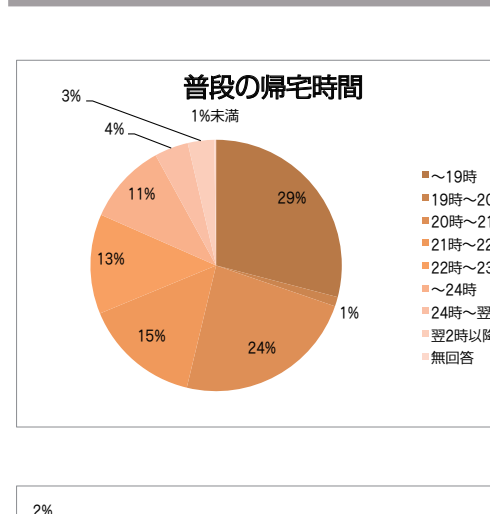
上=現場ルポルタージュのルート 下=筑波大学周辺の事件発生現場

「真っ暗で30分先も見えない」……。大学周辺で増える路上わいせつ事件。その現場の一つ、つくば市春日4丁目の歩道は夜、街頭もない暗闇が続いていた。レストランで夕食中「被害にあった女子学生が助けを求めて飛び込んできた」という女子大生(21)。「夜は怖いから(照明のある)筑波大内部の道

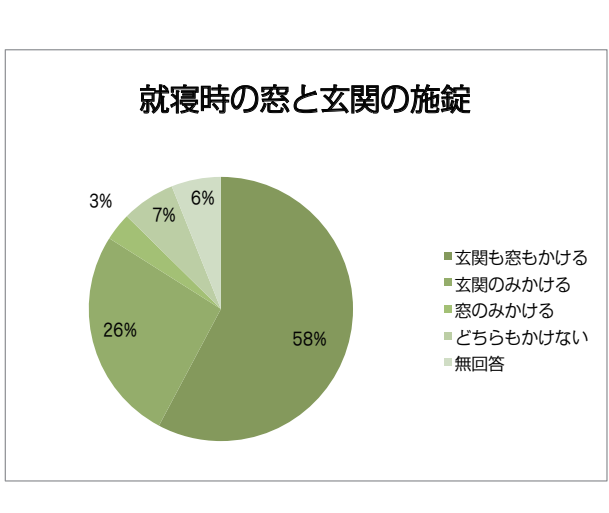
平日の18時過ぎ。筑波大と筑波技術大学に挟まれた道を南に進んだ。道路に街灯はほとんどない。筑波技術大の敷地内には数本の明かりがあるが、うっそうとした木々に

「あそこには人が十分隠れられる。そう考えたらぞっとした。道も悪い。歩道中央には点字ブロックが埋め込まれているが、ブロックに接するコンクリートが崩れている。そのためつまずきやすくなることも。落ち葉も多く、滑

る。何かあった時にどうも走ることができない。付近を自転車で通りがかった筑波大の女子学生(21)は「暗くて車道と歩道の段差が見えにくい。歩行者にも気づきにくい。事故を起こさないうえ、事故を起こした。この女子学生は数カ月



学年別の内訳は、学群1年が169人、2年が143人、3年が55人、4年が41人、院生が3人、無記載が2人だった。



# 相次ぐ被害 危険な環境



## なぜ 街灯が無い？

なぜ、春日4丁目の筑波大学と筑波技術大学の間の道は、暗いままなのか。近くに住む、春日4丁目自治会の東條三郎会長(66)と福多健二前会長(82)を訪ねた。

会長、前会長によると、辺りは暗く、犯罪や交通事故が多発しているため、3〜4年前に街灯設置を市に打診したことがあるという。だが、設置は困難だと言われ、その後進展はない。

## 自治会

# 「設置は困難」実現せず 街灯設置を市に打診

会では防犯のため、夜のパトロールを続けてきたが、人員不足からそれも今年中止しているという。会長は「今後も粘り強く市と交渉し、明るい春日4丁目にしたい」と話した。

「市役所の危機管理課は「現場は林に囲まれており、確かに暗い。何かしらの対応が必要だ」と話し、街灯が設置されない理由について「現場付近の歩道には電柱が無いので、そこから街灯用の電力を取れない」と説明。「すぐには対応できないので、それ

まで違う道を使ってほしい」と話した。電柱が無い歩道について同市道路課は「太陽光パネルを用いた防犯灯を設置することも可能だが、数十万円の費用がかかる」として、「筑波技術大に協力を仰ぎ、構内の電力を使った街灯を設置できないか交渉していきたい」と話した。



夜間(左)と昼間(右)の筑波技術大学沿いの道。夜間(19時ごろ)はほとんど先が見えなかった

## 対策

アンケートによる学生の防犯意識の調査結果を踏まえ、つくば中央署に話を聞いた。

同署は「つくば市は学生が多く居住している。一人暮らしで防犯意識が低いことなどから、学生を狙った犯罪が起りやすい」と指摘する。実際、筑波大学周辺で今年発生した無施錠の個室を狙った侵入・窃盗事件(忍び込み)や路上わいせつ事件の被害者のほとんどは学生だった。

また同署は「普段から犯罪は他人事ではなく、自分にも起こりうる」と意識することが大事」と訴える。このような意識を持てば、例えば、就寝時に鍵をかけた

れることもない。アンケートの結果では就寝時に玄関と窓の両方、あるいは片方の鍵をかける学生は男女共に3割前後もおり意識の低さがうかがわれた。

また同署は「想定外の犯罪が起ると、慌てたりして助けがすぐに呼べないなど被害も大きくなってしまおう」と警告する。被害を最小限に留めるためにも「犯罪は身の回りで起きている」ことを普段から意識しておくことが大切だという。

一方で同署は、一連の路上わいせつ事件では帰宅後に通報する事例も多かったといい、「万が一犯罪に巻き込まれた場合は、迅速な捜査のためにもすぐに携帯などで通報してほしい」と呼びかけている。(鈴木拓也 人文学類2年)

## HELLO! 先端科学

「なぜ人間は眠くなるのか」「睡眠時間はどのように決まるのか」。こんな、一見単純な疑問にも、人類はきちんと答えられない。また謎の部分が多い睡眠のメカニズム解明に挑むのが世界の睡眠研究の第一人者、柳沢正史教授(国際統合睡眠医科学研究機構)だ。

# 睡眠研究 メカニズム解明に一步

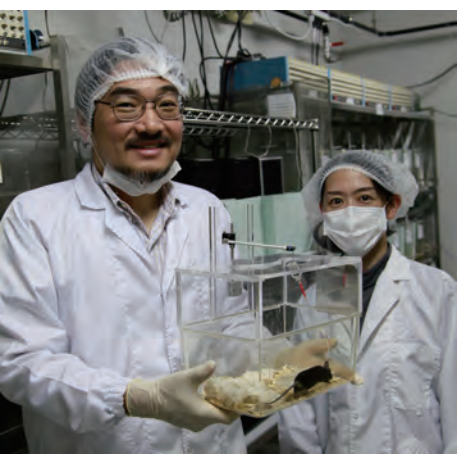
睡眠に関する遺伝子は二つある。一つはスリーピーという、睡眠時間を調節する遺伝子。これに異常があるマウスは睡眠時間が1.5倍以上に増えた。もう一つは、ドリームレスという遺伝子。これに異常が見られるマウスはレム睡眠(夢を見る状態の睡眠)が長く続かなかった。

「いずれも睡眠との関連が全く指摘されてこなかった遺伝子だった」(柳沢教授)。成果は新しい睡眠薬の開発研究などへの応用が期待されている。

これまでの睡眠薬は

「ある種の麻酔(柳沢教授)だった。これらの薬によって引き起こされる睡眠は自然な睡眠と脳波が違う。だが、スリーピーに作用する薬ならより正常な睡眠に近づけられるかもしれないという。また、スリーピーを詳しく調べることによって「なぜ睡眠調節の長さに個人差があるのかも明らかにできる可能性がある」という。柳沢教授の研究では、約2万個あるとされるマウスの遺伝子から約50個を無作為に選り、化学物質を使って、突然変異を起す。すると、ごくまれに睡眠時間が異常に長くなる。最初の10年で分かったことだった。結局、「睡眠の本質」に迫るには睡眠と関わる遺伝子を「数撃てば当たる」(柳沢教授)方式で探るしかなかった。

だが、この方法はリスクも大きい。時間は限ら



実験室でマウスの飼育箱を持つ柳沢教授

れている上、マウスを飼育する費用や人手もかかる。成果が出るかも分からない。柳沢教授は「この方式を選んだ研究者はいなかった。もし成果が出なければクビ」。それでも誰かがやらなければいけないという思いが挑戦へのエネルギーになった。(鈴木拓也 人文学類2年)

## 卒業生からの 手紙



私立創価高等学校教諭 小松 優子 さん

「卒業生からの手紙」を書いてほしいと言われ、正直戸惑いました。特に何の取りえも無い私から、後輩に何を伝えれば良いのでしょうか。私はスポーツ競技に秀でた能力が無く、一般人

試に入らため、毎日部活で雑用のような事はかりをしていました。「The女子大生!」みたいな生活もしていません。試験直前に皆で励まし合いつつ、過去問などをせせせとやりはしました。記憶もありません。そんな私の過去から、「勉強は、やれるだけやった方がいい!」と言います。どんなに部活が大変でも、自分の目標を見失わずに勉強していた人はいました。友人の姿に気付くこともなく、私は日々の練習(部活)についていくことに必死でした。もっと勉強して

## 自分らしく頑張って

おけば良かったと思います。毎日の授業で疑問を持つこと、素晴らしい教授の皆様と仲良くなり、謙虚に教を請うこと。後悔ばかり出てきます。今は高校の教員をしていますが、卒業した生徒との交流の中で、留学して大きく将来を切り開いていく姿を目の当たりにして、あんな学生時代も送ってみたいかなと思うようになりました。やはり、自分の信念を持って生活していくべきだったと思います。何のために筑波大学に入り、何のために学び、将来をどうしたいのか……。もっと真剣にその

## 筑波自然図鑑

トノサマバッタに似るが後翅に黒い模様があり、飛び立つときにはそれが車輪の様に見える。このクルマの走りを見る為には登山

## クルマバッタ



撮影地=宝篋山

を強いられるが、山頂のサーキットにひっそりと暮らす彼らの性能は抜群、その精巧な姿は見る者を魅了する。だが、そのプライドの高さゆえに、彼らを平地で見つけるのは至難の業である。(写真・文 武藤将道 生物3年 野生動物研究会)

第6回東アジア競技大会柔道競技

森下が優勝果たす



森下純平

柔道

ピンチ乗り越り切り 延長戦で勝利

第6回東アジア競技大会の柔道競技が10月14-15日に中国の天津で開かれ、66kg級で森下純平(平成24年度体育専門学群卒・了徳寺学園)が優勝を果たした。

森下は、1回戦でヤン・ヤイファン(中国)と対戦。30秒過ぎに片襟で指導を受けるも、1分過ぎ、相手が

奥襟を取りにくく、低い姿勢で大内刈を合わせると一本勝ちした。



小林悠輔

小林惜しくも5位 講道館杯に期待

柔道の世界ジュニア選手権大会が10月23-27日にスロベニアのリュブリャナで開催され、90kg級で小林悠

輔(体専2年)が出場するも5位に終わった。

次の準決勝の相手はペーバータル(モンゴル)。お互い相手不十分で攻めあぐみ、中盤、両者に指導が与えられる。残り1分、森下が組み際の低い姿勢でま

たしても大内刈を掛け見事有効を奪うと、そのまま試合が終了。優勢勝たつて決勝進出を決めた。

決勝戦の相手はヒョン・ソンチョル(北朝鮮)。互いに3つずつ指導が与えられた状態で残り1分、森下が片襟で反則負けの判定を

受ける。だが、副審とジュリーが取り消し、試合はそのまま延長戦に突入。1分を過ぎたところで、消極的な相手が反則負けと判定され、優勝を果たした。

敗者復活戦で小林はクリスチャン・トフ(ハンガリー)と対戦した。互いに終始一歩も譲らず、試合は延長戦に突入。開始と同時に両者は優位な相手を取ろうとして激しく牽制し合った。だが開始後10秒に、小林が相手の右手の袖口をうまく取り、一気に内股を掛けて一本勝ちした。

増地克之監督(体育系・准教授)は「この経験を生かして講道館杯に臨みたい」と語った。

野球

首都大学野球秋季リーグ

6勝7敗で4位 接戦勝ち抜けず

9月7日から平塚球場(神奈川県平塚市)などで行われていた首都大学野球秋季リーグ戦が10月21日に閉幕し、筑波大学は6勝7敗、勝ち点2で4位に終

わった。リーグ戦序盤で東海大学や日本体育大学など上位チームとの接戦を勝ち抜けなかったことが響いた。

第1週の城西大学戦以降勝ち点を奪えないまま迎えた第5週の帝京大学戦では、1回戦にサヨナラ勝ちするも、2回戦では打線が抑えられ惜敗。続く3回戦でも負け勝ち点を逃した。

だが、最終週の大東文化大学戦の1回戦では宮谷陽介(体専4年)が好投し、打線も8回に1挙に4点を奪うなど好調。5-0で勝利すると、続く2回戦も7-1で完勝し、勝ち点を挙げた。

記録ファイル

◆漕艇 第54回全日本新人選手権大会(10月25-27日、戸田ボートコース)【男子】シングルスカル・越智寛太(体専2年) 7分31秒46 3位 ◆陸上 第97回日本陸上競技選手権リレー競技大会(10月25-27日、日産スタジアム)【男子】4x400リレー・山田涼馬(体専3年)、加藤誠也(同3年)、荒井将徳(同1年)、田中新也(同2年) 3分11秒61 6位 【女子】4x100リレー・中野暉体(育1年)、相馬絵梨子(体専4年)、世古和(同4年)、清山ちさと(同4年) 45秒96 2位

3連覇中の王者 青学に勝利 坂口がピンチを救う



上=ドリブルで果敢に攻める笹山(中央)

下=筑波大学の応援をする観客

第89回関東大学バスケットボールリーグ戦が8月28日から10月27日まで国立代々木競技場第二体育館(東京都渋谷区)などで行われた。男子バスケットボール部は1部リーグで10チーム中5位に入賞したが、昨年度に比べ一ツ順位を下げた。

10月19-20日には、筑波大学中央体育館で試合が行われた。19日は白鷲大学に73-78で敗れたものの、20日は青山学院大学に82-75で勝利した。(鈴木拓也) 人文文学類2年、原啓一郎(社会学類3年)

来年の活躍に期待

第89回関東大学バスケットボールリーグ戦 20日の対戦相手はリーグ戦3連覇中の王者、青山学院大。「青学は強い。でも、勝ちに行くぞ。」

吉田健司監督(体育系・准教授)の言葉が体育館に響いた。

坂東拓(体専3年)が「積極的にシュートできた」と話すように、序盤から連続してシュートを決める。防備面でも池田龍之介(同4年)・武藤修平(同4年)・武藤

記者の目

筑波大学は、第89回関東大学バスケットボールリーグ戦での7敗のうち、5つの試合で第1ピ

序盤のリードが鍵

リオドから点差をつけた。白鷲大学に10-20と大量失点すると後半に一時は3点差まで迫ったものの、結局73-78で敗北。試合後、武藤修平(体専4年)は「序盤で相手に主導権を握られた」と反省した。また坂口幹(同4年)は「第1ピリオドでの点差を最後まで返せなかった」と語った。



円陣を組み気を引き締める選手たち

「自分が(試合の)流れを変えなかった」。彼の活躍が会場とチームを一緒に盛り上げ、その時は4点差にまで詰め寄られる。

「ピンチを救ったのは坂口幹(同4年)のスリーポイントシュートだった。自分が(試合の)流れを変えなかった」。彼の活躍が会場とチームを一緒に盛り上げ、その時は4点差にまで詰め寄られる。

現に序盤でリードできた青山学院大学戦では82-75と勝利につなげた。笹山は「昨日の白鷲大戦の反省を生かし、序盤から積極的に攻めることができた」と語った。リーグ戦の結果は1勝7敗で、10チーム中5位。来年度の更なる活躍が期待される。(平嶋健二) 社会学類2年、原啓一郎(同3年)

星野リゾート社長 特別講義

株式会社星野リゾート代表取締役社長の星野佳路さんが講師を務める特別講義が12月2日(月)の18時30分から5C棟216で行われる。星野さんは創産した日本のリゾート、宿泊施設の革新的な再生事業、世界的に注目を集める経営者、講義は未来構想大学講座「勇者の鼓動」未来を創るスポーツ王国論の一環として、履修者以外の参加者も募集する。当日は「ヒトが最大の資源!」文化を産業にしていこう価値創造マネジメン

トに学ぶ」をテーマに、星野さんが自身の経験談を交えながら2時間ほど講演する予定。参加費は無料で、11月22日(金)までにウェブ上の事前申込みが必要。申込みは筑波大学職員、学生のみのみ。先着120人。詳細 http://waisports.com/hoshino-contact

吹奏楽団第70回定期演奏会

筑波大学開学40周年記念の筑波大学吹奏楽団第70回定期演奏会が12月6日(金)にパホール(つくば市吾妻)で行われる。曲目は一部「オリエンタル光世」ウインドオーケストラのために、他、2部「ウェスト・サイド・ストーリー」セレクション、他、3部「バレエ音楽『火の鳥』より(1919年版)」他の3部構成。18時開場、18時30分開演。チケットは一般1前売り券400円、当日券600円。高校生以下は無料。チケット予約・問い合わせ090-6347-2460、usb\_inquiry@hotmail.com 詳細 http://sound.jp/usb/ (筑波大学吹奏楽団公式ホームページ)

公開シンポジウム

第4回つくばアクションプロジェクト公開シンポジウム「未来の扉をあけるT・ACT」が12月5日(木)の15時40分から総合研究棟Aで開催される。当日は清水一彦副学長による開会挨拶に始まり、T・ACTの事業報告やT・ACT表彰・事例報告などに続いて、人文学類OBでコピーライターの一倉宏さんによる講演なども予定されている。18時からは本館棟レストランで交流会が催される予定。問い合わせ029-8553-2269(T・ACTフォーラム) 詳細 http://www.t-act.tsukuba.ac.jp



## 筑波大学水泳競技方法論研究室 センサーで選手の泳ぎを分析



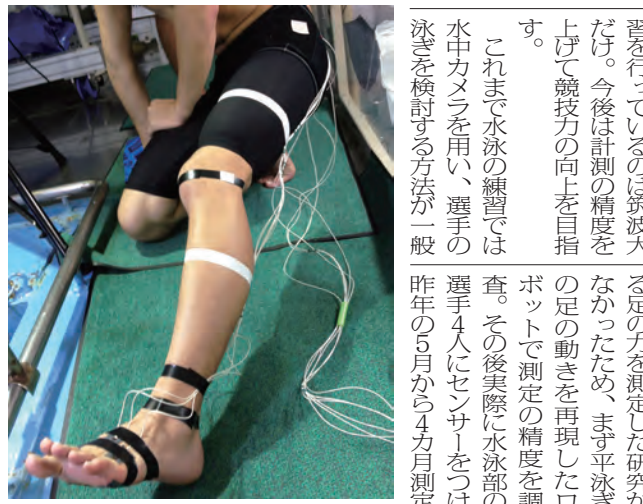
上：特殊なプールで平泳ぎをする選手、下：足に付けられたセンサー

### 競技力の向上を目指す

#### 水泳

身体に取り付けたセンサーで平泳ぎの時の足の動きを分析し、練習に生かす

角川隆明さん(体科3年)から筑波大学水泳競技方法論研究室が行う水泳部の練習方法が成果を上げている。分析の結果、水をける足の



力が10%強くなった他、体力が続くまで泳げる時間が1.4倍長くなった。日本ではセンサーを使い、選手の泳ぎを評価・改良する練習を行っているのは筑波大だけ。今後は計測の精度を上げて競技力の向上を目指す。

これまで水泳の練習では水中カメラを用い、選手の泳ぎを検討する方法が一般的だったが、選手が水から

### 関東大学対抗戦 2連覇の夢消える 「練習・戦略を修正」 ラケビー

関東大学対抗戦が9月15日から12月1日にかけて秩父宮ラグビー場(東京都港区)などで開催されている。10月31日現在、筑波大学は1勝3敗で8校中5位。また帝京大学が4連勝したことで昨年に続く連覇の夢は消えた。

初戦と第2戦共に慶應義塾大学、早稲田大学を相手に連敗という結果を迎えた第3戦の明治大学戦は、10月6日に熊谷ラグビー場(埼玉真熊谷市)で行われ、筑波大が50-10で大勝した。



帝京の選手をかかわす福岡

筑波大は開始直後から積極的に攻め、前半1分、相手はゴールを奪い、山内俊輝(体専2年)が先制トライを決める。続く4分にもスピードある連続攻撃から再び山内がトライ。7分と27分それぞれトライを許したが、前半は24-10でリードする。

後半に入っても筑波大の猛攻は続いた。後半2分、見事なパスワークで相手を抜き、最後は下釜優次(同4年)がトライ。その後も筑波大は8分、29分、34分にそれぞれトライを決めた。途中に相手は攻撃を仕掛けたが、守り得点を許さず、40点差をつけての快勝だった。

だが20日に秩父宮ラグビー場(東京都港区)で行われた第4戦・帝京大戦では3-10で惜敗し、3つ目

の黒星を喫した。大雨が降る寒空の下、試合は雨の影響で互いにミスが多い立ち上がり。帝京大のパワーに押される場面もあったが、チャンスを見つけた積極的な攻撃を仕掛けるが、帝京大の強力な守備陣に阻まれ得点できない。後半29分にはペナルティゴールを得て3点を返すが、最後までトライを決められず敗れた。

内田啓介(同4年)は「対抗戦は、後3試合しかない。しっかり勝てるように練習したい」と話した。古川拓生監督(体専・准教授)は「一瞬のちゅうちょが負けにつながった。今までのトレーニングや戦略を修正していきたい」と厳しい表情を見せた。(12面に関連写真)

行った。測定では、選手はパソコンにつながれたセンサーを足に取り付け、同じ場所で泳ぎ続けることが出来る特殊なプールで体力が続くまで平泳ぎを行う。そこで1秒間に付き約200のデータを集めた。

そのデータを元に疲労時の泳ぎの変化や、一回の動作で多く進む時と全然進めない時の違いを客観的に分析。選手が常に同じような泳ぎができるよう、練習に反映したところ大きな効果があった。同研究室は同様の方法を使ってクロールなどの泳ぎも分析している。今後はシクロや水球など、他の競技にも今回の成果を生かしたい考えだ。

### 第77回関東大学サッカーリーグ戦 首位の専修大を制す インカレ出場権圏内

#### サッカー

第77回関東大学サッカーリーグ戦後半戦が9月4日から11月24日にかけてShonan BMWスタジアム平塚(神奈川県平塚市)などで行われている。10月28日現在で筑波大学は3位につけており、インカレ出場権獲得圏内の4位以上をキープしている。

10月23日の慶應義塾大学戦でリーグ後半戦初の黒星を喫した筑波大は27日、92-94年に筑波大が達成して以来のリーグ戦3連覇を目指す。

筑波大は試合開始早々から積極的な攻撃を見せる。だが谷口彰悟(体専4年)のパスを受けた曾山慶太(同4年)のシュートは相手GKに止められ、左サイドからのパスに合わせた前原拓哉(同4年)のシュートがゴールバーに弾かれるなど、前半は無得点で終了した。

後半、上村(同4年)へのフアールで専修大の選手が2枚目のイエローカードをもらい退場すると、一気に筑波大のペースに持ち込んだ。79分には、前半から再三チャンスを作っていた曾山が右サイドからドリブルで仕掛けて3人をかわし、左足のシュートを決めて先制点を挙げた。81分には上村のミドルシュートが相手GKに弾かれるも、こぼれ球を武内要(同3年)が押し込み1点を追加。武内は関東大学リーグ戦初先発で初得点となった。

守備の面ではGK神倉宏(同4年)が相手FWとの1対1の場面でも得点を防ぐなど、関東大学リーグでチーム得点数トップの専修大の強力な攻撃陣をシャットアウト。貴重な勝ち点3を獲得した。

### 第45回関東学生弓道選手権大会 男女共に団体で活躍

#### 弓道

第45回関東学生弓道選手権大会秋季リーグ戦北ブロックが9月15日から10月13日まで、筑波大学などで行われた。筑波大は団体で男女共に北関東ブロックで優勝し、決勝大会進出を決めた。

女子団体は初戦で高崎経済大の60射24中に対し60射36中で勝利すると、その後宇都宮大学戦も制した。第3戦では60射26中の群馬大に対して筑波大は60射40中で勝ち、その後も順調に白星を重ねた結果、優勝を果たした。



### 顔

第77回関東大学サッカーリーグ戦で、10月28日現在12チーム中3位と好成績を維持している筑波大学蹴球部。好調に一役買っているのが若杉拓哉(体専2年)だ。前線で体を張り常にゴールを狙う姿勢が持ち味で、周囲からは次期エースと期待されている。

サッカーを始めたのは小学生の時。「本当は野球をやりたいかったが、通っていた小学校にサッカーチームしかなかったためと諦めず入った。そんな気持でサッカークラブに入会した。2年生には



蹴球部次期エース

### 若杉拓哉 (体専2年)

そんな彼を支えたのは『年中夢求』。どんな時でも夢を追い続けること。という高校時代の監督、筑波大OB平岡和徳さんの言葉だった。その言葉を思い出し、けがをしていても今の自分のできることをやろうと、グラウンドに行ったり、筋トレに励んだ。トレーニングセンターに通い、トレーナーの指導

スの要である車屋伸太郎(同3年)が活躍する筑波大を選んだ。だが、大きな壁にぶ

レギュラーの座を獲得した。『ずっとサッカーを続けていきたい』。そう思って大学は、高校

スの要である車屋伸太郎(同3年)が活躍する筑波大を選んだ。だが、大きな壁にぶ

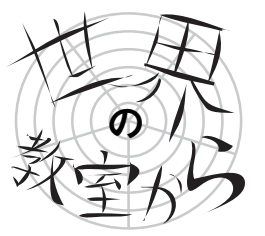
スの要である車屋伸太郎(同3年)が活躍する筑波大を選んだ。だが、大きな壁にぶ

### けがを克服し夢を追う

時代の先輩でもあり、現役キャプテンの谷口彰悟(同4年)やディフェン

つかった。1年生の10月、度重なる肩の脱臼で手術を余儀なくされ、約半年間サッカーができなくなった。「同期が試合で活躍しているのを見る

目撃は日本一になること。「まずはインカレに出たい。日本一になりたい。でもそれは通過点。本当の夢はプロになること」と若杉さんは自信に満ちた表情で語る。けがを乗り越えた未来のエースは今も夢を追い続ける。(油布知夏「人文学類1年」)



フランスのフザンソンに  
来て約1カ月が経ちました。出国する直前まで  
サクルと出発準備に追  
われる日々で、実感の無  
いまま日本を出て、フザ  
ンソンにたどり着いたのは  
パリで買った物をするの  
も一苦労だった私でした  
が、ようやくこちらでの  
生活にも慣れてきました。

### 高島優香

フザンソンは緑豊かで  
こじんまりした住みやす  
い街で、とても気に入っ  
ています。来月から学部  
の授業を履修するため  
に、現在は大学の語学学  
校でフランス語の授業の  
日々を送っています。最  
初は語力もかなり乏し  
く、言いたいことが全然  
伝えられずもどかしかつ  
たのですが、少しずつ文  
法も語いも身に付き、な  
んとか伝えられるようにな  
ってきました。また、  
授業中分からないことが  
あればすぐに質問し、意  
見があれば進んで発言す  
るなど、日本にいたとき  
より積極的になったと実  
感しています。



にぎやかな仲間たちと(右下が高島さん)

人、スペイン人、マレー  
シア人、アフガニスタン  
人、ギニア人と国籍豊か  
で、毎日非常にきょうか  
です。先生方にも、これ  
ほど仲の良いクラスはな  
いと言われているほど、自  
力です。

## 国籍豊かな仲間と高め合う

## 貴重な史料に触れる

## 新潟県燕市 長善館史料館 中野目教授ら書簡などを整理・調査

中野目教授(入社系)と実習の受講生ら18人は10月3～5日、長善館史料館(新潟県燕市)で、書簡など所蔵史料1407点の整理・調査を行った。史料の中には筑波大学の前身・東京高等師範学校の教員を務め、文化勲章も受賞した古典中国文学研究の先駆者、鈴木虎雄さんの書いた手紙など貴重なものも含まれている。

中野目教授は以前から鈴木さんについての研究をしており、昨年11月に同市で行われた「豹々軒鈴木虎雄没後50年記念会」に出席。そこで同史料館の史料が未整理であることを知り、整理の協力を申し出た。作業では史料を長期保存に適した封筒に入れ、史料名や内容などの情報を専用のカードに記録。史料の扱いに慣れたOBの指導の下、学生は熱心に取り組んだ。また今回まとめられたカードは電子データ化され、来年には目録として同史料館に収められる予定だ。

今回の調査では移動用に市のマイクローバスを提供するなど燕市も全面的に協力し、4日には鈴木力市長が激励に訪れた。中野目教授は「市の名誉市民でもある鈴木虎雄さんについて、史料は市の文化財になり得るもの。学生の教育だけでなく、社会貢献にもなり、充実した活動となった」と話した。

自殺者1万人を救う戦い  
ドキュメンタリー映画上映  
周りの人を気にかける契機に

自殺問題を題材にしたドキュメンタリー映画の上映会「Saving 10000」が10月18日、3B棟213のプレゼンテーションルームで行われた。映画の上映後には制作者のレネ・ダイクナンさんが講演を行い、会場には学内外から36人が訪れた。

このイベントは、学生の自発的な活動を大学が支援する「つくばアクションプロジェクト(T-ACIT)」の支援を受けて昨年からの自殺予防のための啓発活動を行う学生組織「希死回生」が主催。自殺問題について考える機会を提供するため

に開かれた。この映画は欧州連合(EU)駐日代表部の経済担当官を務める、映画制作の素人だったダイクナンさんが3年をかけて自費で制作。ダイクナンさんは交流のあった隣人が自殺したこと

をきっかけに関心を持つようになったとい、自身を含め、さまざまな形で自殺問題に関わってきた人たちが語るドキュメンタリー映画に仕上げた。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホットラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

が主権。自殺問題について考える機会を提供するため

に開かれた。この映画は欧州連合(EU)駐日代表部の経済担当官を務める、映画制作の素人だったダイクナンさんが3年をかけて自費で制作。

ダイクナンさんは交流のあった隣人が自殺したこと

をきっかけに関心を持つようになったとい、自身を含め、さまざまな形で自殺問題に関わってきた人たちが語るドキュメンタリー映画に仕上げた。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

ラインの回線も常にパンク状態となっているという。ダイクナンさんは「誰だって本心に死にたいわけじゃない。ぜひ皆さんには周りの傾向があると指摘。また、日本の消費者金融の在り方

や自殺した場合にも保険金を支払う保険会社の制度など、社会の構造の問題も訴えてほしい」と語った。

来場した男子学生は「参加するまで自殺は孤立感など、当人の感情だけが原因で起ると思っていた。しかし社会的な構造的問題も

関わっていると知り、そのような面も直視する必要がある」と話した。

自殺者3万人のうち1万人は自殺する前に精神科でカウンセリングを受けたりと助けを求めている。だが、日本にはまだ精神科医の数が少なく、自殺防止ホット

「割烹旅館善久」から小美玉市にある公共施設、「しみじみの家」まで霞ヶ浦の約半周分を走行。学生らは同地域に「こんな観光スポットがあるか」「ここに何かあればより便利か」などと考えたり、地域住民との交流を楽しんだりしながら調査した。

しみじみの家ではグループのメンバーと小美玉市の地域住民とで、地域の食材を用いた「持ち寄りパーティー」を開催。学生らは地域住民に自らの活動話しながら会食し、交流を深めた。

グループの代表者を務める奥村瑛莉奈さん(芸術1年)は「今回のプロジェクトが霞ヶ浦の周辺地域だけでなく茨城県全体の活性化につながる、交流の輪が広がればうれしい」と話した。渡瀬教授は「霞ヶ浦をさまざまな観光スポットがある楽しい場所だと思ってもらえよう」と話した。

そして、同教授がマウスのミトコンドリアのDNAを調べた結果、ミトコンドリアが細胞のがん化ではなくがんの悪化に関わっていることを発見。ミトコンドリアの「謎」に長年挑み続けた同教授の話に、参加者は興味津々の様子だった。

講演の合間には同教授が「もし自分が突然変異した細胞を発見したらどうするか」などの質問を投げかけ、参加者たちは「何回も実験を繰り返す」「研究室のメンバーに相談する」と活発に発言した。

イベントに参加した男子学生は「普段の授業では聞けない林教授の研究を知ることができて良かった。自分の興味のある分野についての知識を深められた」と話した。



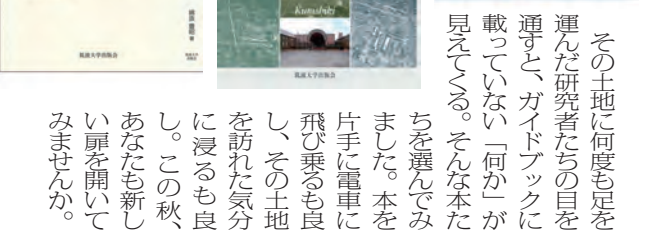
多くの学生の前で講演する林教授

## バイオeカフェ ミトコンドリアの謎を解く がんと関係 明らかに

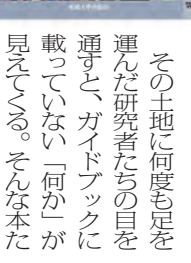
eカフェが10月15日、総合交流会館多目的ホールで行われた。気軽に生物学を学べる、と人気のこのイベントは今回で74回目を迎える。「ミトコンドリアミス터리2」をテーマに林純一教授(生環系)が講演。同教授は細胞生物学が専門でミトコンドリアとがん発症の関係について研究しており、講演では両者の関係を明らかにするまでの過程について話した。

同教授は細胞生物学が専門でミトコンドリアとがん発症の関係について研究しており、講演では両者の関係を明らかにするまでの過程について話した。

同教授は細胞生物学が専門でミトコンドリアとがん発症の関係について研究しており、講演では両者の関係を明らかにするまでの過程について話した。



## 筑波大学 出版会 特集



その土地に何度も足を運んだ研究者たちの目を通すと、ガイドブックに載っていない「何か」が見えてくる。そんな本たちを選んでみました。本を片手に電車に飛び乗るもよし、その土地を訪れた気分になるもよし。この秋、あなたも新しい扉を開いてみませんか。



# Who's Who?

つくばミュージックプロジェクト創始者

## 重野健斗 さん (化学専攻1年)



つくばミュージックプロジェクトのポスターを持った重野さん

学園祭の目玉企画の一つとして、アーティストによるライブを行う大学は多い。長年筑波大学にその伝統は無かったが、昨年の第38回学園祭では重野健斗さん(化学専攻1年)が学園祭ライブを企画し、エイプリルズ、DE MOUSE、Mop or Headといったバンドが招かれた。知名度こそ低いが、有名ロックフェスに出演するなどの実力派バンドだ。

生で聴くロックの魅力に気付いたのは、大学に入学しライブに行き始めてからのこと。ライブ独特の熱気を、音楽好きな仲間と共有する時間が好きだった。中でも強い印象を受けたのが「つくばロックフェス」だ。つくば市で毎年夏に行われ、つくば出身のアーティストも多く出演する。地方特有の温かさでひかれた。その影響も、照明代や機材の調達代など、ライブ

## あこがれの学園祭ライブ実現 音楽好きが一つになる

をやるにはお金がかかる。収入はチケット代のみ。赤字は必至だった。このままではライブができない。ふと、会場の白い壁に目が留まった。「ここにライブを盛り上げる映像を映して、照明の代わりにはどうか?」そうすれば、照明代や機材の調達代を削減できる。試みに映像を映したところ、想像以上うまくいった。こうして行き着いたのが、ライブにVJ(ビデオジョッキー)を呼ぶという案。VJとは、流れる音楽に合わせて即興でさまざまな映像を映し出し、場を盛り上げる人のことだ。

筑波大出身者を含む3人のVJを呼ぶことに決めた。肝心のアーティストは、映像が映えるようなバンドをリストアップ。出演料などを考え、3組に絞った。出演者への交渉は、つくばロックフェスの主催者の助けを借りることができた。こうして、手作りの学園祭ライブの形が見え始めた。

そして迎えた2012年10月6日、学園祭ライブ当日。200人を超える観客がホールを埋めた。演奏に合わせて、次々に色や動きを変える映像を、VJがスクリーン代わりの壁に映し出す。音楽と映像が融合した空間が観客を包み込んだ。映像に瞳を輝かせる人や、音楽に合わせて体を揺らす人、楽しみ方を違つものの、全ての観客が「ライブが好き」という思いでつながっていた。それはまさに、重野さんが4年間夢に見続けてきた光景だった。

「学園祭ライブを筑波大の伝統にしたい」と話す。その実現に向けて現在、学園祭ライブ企画は「つくばミュージックプロジェクト(TMP)」として存続し、精力的に活動中だ。代表の座を後輩に譲つたものの、中心メンバーの一人としてTMPを支えている。巻き起こした潮流は、今後も音楽好きな学生を巻き込みながら、勢いを増していくに違いない。(添島香苗 生物学類1年)

### 編集後記

冷え込みが厳しくなり始めた編集期間。外から編集室に戻った部員の体を温めたのは、Sが持参した昆布茶です。昆布の素朴な味におかわりする部員が続出し、わずか4日でお底をつきました。温かい飲み物が美味しい季節ですね。

スポーツの秋といこともあり、私はバスケの試合観戦で声を枯らし、ラートの取材で実際に体験するなど、体当たりで取材に臨みました。筑波大学の選手らのたくましい写真に「格好良い!」とほしゃく女子部員たち。世界で活躍する選手に取材できることも、新聞記者の魅力です。

今回の防犯特集で改めて浮き彫りになった、筑波大周辺の危険性。事件に巻き込まれてからでは取り返しがつきません。読者の皆様も、どうぞお気をつけください。(編集長・原啓一郎 社会学類3年)

次号は  
**12月9日(月)**  
発行予定です

## 筑波大学今昔展



筑波大学の四季の風景写真

3面へ

## 関東大学バスケットボールリーグ戦



シュートをする池田

8面へ

## ラグビー関東大学対抗戦



力強くトライを目指す福岡

9面へ

## つくば観光大使



観光大使の仕事をする讃井さん

11面へ

学芸

スポーツ

スポーツ

学生生活